

第103回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録

I. 日 時：2023年3月1日（水）13時30分～16時00分

II. 場 所：WEB会議

III. 出席者：（委員19名中、出席者19名（代理出席1名含む）、欠席者0名）

（敬称略）藤田（三菱重工業）、三好（川崎重工業）、飯田（東電HD）、佐藤（発電技検）、
長谷川（日鉄テクノロジー）、三原（東北大）、天野（早大）、岡（富士電機）、
松田（HSB ジャパン）、木村委員（東芝ESS）張（電中研）、早川（NIMS）、
添木（大口自家発）、三沢（電源開発）、関根（IHI）、堀内（火原協）、
櫻井（日本電気協会）、鈴木（JERA）

代理者：岸上（山本委員（関西電力）代理）

欠席者：なし

常時参加者【一部出席】：鎌田（経産省）

オブザーバ：鈴木（三菱重工業）、伊藤（IHI）、富永（三菱重工業）

事務局：中村

IV. 配付資料

103-1 第102回火力専門委員会議事録（案）

103-2 専門委員会・分科会委員案

103-3 第103回規格委員会議事録（案）

103-4-1 材料分科会報告

103-4-2 構造分科会報告

103-4-3 溶接分科会報告

103-5 各分科会審議履歴表

103-6 規格委投票No.587（第Ⅵ章 非破壊検査/第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 誤記調査結果による承認済み改定案の修正案）結果報告

103-7 規格委投票No.587（第Ⅵ章 非破壊検査/第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 誤記調査結果による承認済み改定案の修正案）の意見対応

V. 議事

1. 前回議事録確認 [103-1]

前回第102回（12/5）議事録（案）の確認を行い、議事録案は承認された。

2. 専門委員会、分科会の委員・役員承認 [103-2]

(1)火力専門委員会委員の推薦承認

以下の再任委員候補が報告され、出席委員全員の賛成により再任委員候補を規格委員会に推薦することが承認された。

・火力専門委員会： （新任） な し
（退任） な し
（再任） 長谷川委員

(2) 分科会委員・役員の承認

各分科会の以下の退任、新任、再任候補が報告され、出席委員全員の賛成により新任、再任候補が承認された。

- 材料分科会： (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) なし
- 構造分科会： (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) 田村委員
- 溶接分科会： (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) 佐藤幹事、幅野委員、長谷川委員
- 配管減肉分科会 (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) 尾崎主査

3. 報告事項

(1) 発電用設備規格委員会報告

[103-3]

第 104 回規格委員会（12/22WEB 開催）の議事内容のうち、火力及び委員会運営に関連する内容が報告された。

○ 発電用火力設備規格に関する審議

- 詳細規定 第 VI 章 非破壊検査、第 VII 章 溶接施工法・溶接技量について 2012 年版第 VII 章に対し、外部から ASME 規格との不整合の指摘を受けて実施した調査の結果、転記ミス等が複数特定されたことから、承認済みの改定案の修正について書面投票の実施を提案した。
- 審議の結果、改定案の修正に対して 30 日間の書面投票を行うことが全会一致で承認された。

○ 火力専門委員会報告（3/1WEB 開催）

(2) 分科会報告

1) 材料分科会報告

[103-4-1]

伊藤材料分科会主査から規格委投票 No.574（詳細規定 第 II 章 材料改訂案の規格委投票 No.523 の意見対応による修正案）の意見対応が継続中であること、材料分科会の回答方針の変更なく、火専三役と意見者への回答内容の調整を行い、対応継続中であることが報告された。

次回開催予定は未定

2) 構造分科会報告

[103-4-2] [103-5]

飯田構造分科会主査から第 119 回分科会 (2/6 WEB) の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

○ 詳細規定第Ⅳ章 圧力容器レビュー表及び新旧対比表審議

- ・ 資料[103-5]審議履歴表にて、現在 UHX-20 が審議中であること、補遺については次回の分科会までに作成し次回審議予定であること、その他は現在残っているコメントを反映すれば概ね完了することが報告された。

○ 詳細規定第Ⅳ章 圧力容器 は3月の書面投票提案を目指すこととして作業を行ってきたが若干作業が残っているため5月開催の火力専門委員会で改訂提案を行う予定。

○ 次回開催予定は 2023 年 5 月 12 日 (金)

3) 溶接分科会報告

[103-4-3]

鈴木溶接分科会主査から第 97 回分科会は、分科会での協議事項が発生していない状況を踏まえ、再任委員候補の火力専門委員会への推薦の審議をメールにより行ったことが報告された。次回開催は未定。

(3) 規格委員会書面投票 No.587 (第Ⅵ章/第Ⅶ章 誤記に調査結果による承認済み改定案の修正案) 結果報告

[103-6]

「発電用火力設備規格 詳細規定 (202X 年版) 第Ⅵ章 非破壊検査/第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 誤記調査結果による承認済み改定案の修正案」の承認の結果が報告された。委員総数(28 名)の5分の4以上である 27 票の投票があり、本投票は成立した。投票数の3分の2以上である 27 票の賛成票があり、意見付反対票がなかったため、本議案は可決となった。

4. 審議事項

(1) 規格委投票 No.587 (第Ⅵ/Ⅶ章 誤記調査結果による承認済み改定案の修正案) の意見対応方針

[103-7]

鈴木溶接分科会主査から、資料[103-7]に基づき規格委投票 No.587 の委員意見に対する対応案について規格委の高橋副委員長への意見対応が完了したことが報告された。意見内容は主に記載の文章表現に関するものであり、高橋副委員長の意見を反映した記載に修正し、修正種別は「表現の修正」扱いとすることとした。

また、新旧対比表改訂版を作成、火専三役に確認後に規格委 (3/9 開催) に提案することで合意した

Ⅵ. 次回開催予定

日 時：2023 年 6 月 2 日 (金) 13:30~17:00

場 所：Web もしくはハイブリッド方式 (新型コロナウイルスの状況によらず Web 参加は可)

以 上